



研究室紹介

長野大学社会福祉学部では、「認定心理士」を取得することが可能です。社会福祉を学び、国家資格の「社会福祉士」や「精神保健福祉士」の取得を目指しながら、心理学の基本的知識や技術を学べます。

2年次以降に、心理学研究室に所属することで、アンケート調査やデータ分析に精通し、福祉分野で求められる心理テストやカウンセリングの知識を得ることができます。

開講科目：心理学研究法、心理学基礎実験、心理統計学、臨床心理学など

研究機材：眼球運動測定装置、知能検査測定など

(教員紹介)



稲木康一郎准教授
臨床心理学



谷田林士講師
社会心理学

6月27日(土)・オープンキャンパス

逆さメガネ 実験

逆さメガネとは、人間の脳の適応性を体験できる装置です。このメガネをしばらくかけて過ごせば、普通に生活することができます。人間の知覚や認知、学習を調べる機器です。

心理学研究室の活動紹介

学習ボランティア

坂城町と長野大学は、「実践モデル都市に関する協定」を結んでおり、学校支援地域本部事業として、学校支援ボランティアを行っています。心理学研究室に所属する学生も坂城町の小学校でボランティアを行いながら、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを目指しています。



学習ボランティア (心理学研究室)

合宿 & BBQ

心理学研究室のモットーは「よく学び、よく語る」です。稲木・谷田の専門ゼミ生や2、3年生の心理学基礎実験の学生が合同で研究合宿を行ったり、BBQ大会を開いて親睦を深めています。学年を超えて「語り」あいます。



卒論 & 進路 社会福祉学部ではめずらしく、4年生に卒論執筆を薦めています。データと格闘しながら、苦しんで書き上げた卒論は一生の宝です。進路は、心理学の知識を活かして福祉系に就職したり、日興コーディアル証券などの民間企業に就職する先輩も多いです。



昨年の卒業生：右手には卒業論文、左手には卒業証書